

平成 27 年度城端・氷見線活性化推進協議会 総会 議事要旨

日 時：平成 27 年 7 月 8 日（水）13:30～14:20

場 所：高岡市役所 8 階 801 会議室

委 員：別紙委員名簿のとおり

議事要旨：以下のとおり

【議案第 1 号、第 2 号について】

事務局説明：議案第 1 号「平成 26 年度事業報告」

議案第 2 号「平成 26 年度収支決算報告」

監査報告

→承認

【議案第 3 号について】

事務局説明：議案第 3 号「規約の一部改正」

→承認

○議長

平成 27 年度事業は現行の連携計画に基づいて実施するというのでよいか。

○事務局

平成 27 年度事業は現在の連携計画に基づいて実施する。

【議案第 4 号について】

事務局説明：議案第 4 号「委員の改選」

→承認

【議案第 5 号、第 6 号 平成 27 年度事業計画案及び収支予算案について】

事務局説明：議案第 5 号「平成 27 年度事業計画（案）」

議案第 6 号「平成 27 年度収支予算（案）」

→承認

【その他報告事項】

事務局説明：昨年度協議会で実施した直通化に対するニーズや利用意向等のアンケート結果について報告（資料 1 参照）

【ご意見・要望等】

○一般社団法人氷見市観光協会

今後、直通化のアンケート調査を改めて実施する予定があれば、回答項目を絞り込んではどうか。

新幹線利用促進に向け、直通化はぜひ実施してほしい。沿線市の取り組みの盛り上げや利便性を高めるためにも、氷見市としては城端・氷見線の直通化は絶対必要なものと考えており、直通化の実現に向けて、前向きな活動をしていただきたい。

○事務局

ご意見について、これからの参考とさせていただきます。

○富山県

増便試行について、利用状況調査により実態を把握し、効果をぜひ検証していただきたい。また、その情報を提供いただきたい。

直通化のアンケート調査については、通勤、通学、買い物などの目的別の他、回答者の年代別内訳が分かればより細部まで分析ができるのではないかと考えています。

○西日本旅客鉄道株式会社金沢支社

3月14日に新幹線が開業し、新高岡駅についてもたいへん多くの方にご利用いただいている。城端・氷見線についても新幹線開業により環境は大きく変化してきており、お客様のご利用の動き、ボリュームにも変化が現れているかと思う。増便施行も実施しているが、その効果を検証し、今何が起きているのかという事実を確認し、形成計画の策定に進んでいくべきと考えている。

(増便試行の利用状況調査については、議案第5号「平成27年度事業計画(案)」にて実施する旨説明済み。)

以上

所 属	役職	氏 名
高岡市長	会長	高橋 正樹
氷見市長	副会長	本川 祐治郎
砺波市長	副会長	夏野 修
南砺市長	副会長	田中 幹夫
南砺市副市長	監事	工藤 義明
国土交通省北陸信越運輸局富山運輸支局長		小池 克弘
富山県知事政策局長		山崎 康至
富山県観光・地域振興局長		漆畑 有浩
西日本旅客鉄道株式会社金沢支社長		野中 雅志
あいの風とやま鉄道株式会社代表取締役社長		市井 正之
万葉線株式会社代表取締役社長		竹平 栄太郎
加越能バス株式会社代表取締役社長		稲田 祐治
西日本ジェイアールバス株式会社代表取締役社長		宇都宮 道夫
高岡商工会議所会頭		川村 人志
氷見商工会議所会頭		寺下 利宏
砺波商工会議所会頭		大島 肇一
高岡市商工会会長		大井 弘
南砺市商工会会長		花島 榮一
公益社団法人 高岡市観光協会会長		川村 人志
一般社団法人 氷見市観光協会代表理事会長		松原 勝久
一般社団法人 砺波市観光協会会長		五島 辰夫
一般社団法人 南砺市観光協会会長		川合 声一
高岡市連合自治会会長		杉江 幸男
氷見市自治振興委員連合会会長		仕切 義宣
砺波市地区自治振興会協議会会長		小幡 勝義
南砺市自治振興会連合会会長		島田 勝由
JR 越中中川駅利用促進協議会会長		金森 昌義
JR 戸出駅利用促進協議会会長		澤田 誠一郎

28名（うち出席27名）